

ニュース JAFIC EYE №158

7月のスルメイカ漁況経過について

JAFIC おさかなひろば(以下、おさかなひろばという)による7月のスルメイカの水揚量(8月19日現在の集計、以下同様)は2,384トンで前月(4,388トン)より大きく減少し、前年(3,357トン)、近年5年平均(3,593トン)を下回った(表1、図1)。7月の平均価格は548円/kgで、水揚量が大きく減少したこともあり、前月(438円/kg)より上がり、前年(522円/kg)、5年平均(419円/kg)を上回った(表1・図1)。

産地別(JAFIC調査地)の7月の水揚量は、最も多い金沢で947トンとなり前月(2,902トン)より大きく減少、前年(1,572トン)を下回り、金沢だけで全国の7月の水揚量減少の約80%を占めた(表1・2・図2・3)。また、金沢での日別の水揚量は5月下旬から急増したが、6月上旬をピークに徐々に減少し、7月の最多は10日の83.6トンで、月末は1日あたり20～30トンに減少した(図3)。

他の主要産地の7月の水揚量は、八戸304トン、新潟224トン、酒田211トン、三沢72トン、桧山54トン、小木54トンであった。水揚上位10産地のなかでは新潟、酒田でやや増加し、前年を上回ったが、その他では前年を下回った産地が多かった(図4)。また、道西各地では目立った増加はみられず、道西沿岸各地の合計水揚量は前月並みだった(表3)。

1～7月の累計水揚量は、金沢が4,796トンで前年(4,174トン)を上回り、近年6年間で最多となった。また水揚上位10産地では、前年を上回った産地が多かったが、その他の産地の合計は1,202トンで前年(1,831トン)を下回った(表2・図5)。また、道西各地では、前年を下回った産地が多かった(表3)。

金沢の6月、7月で最も水揚量が多かった6月4日、7月10日および前年同期(7月9日)のJAFIC日報水温図を見ると、①6月に前年より沖合を北上していた対馬暖流が、一部で6月より沿岸に接岸傾向となった。②対馬暖流内の水温は、前月より顕著に昇温し、前年と比較しても1℃前後高めとなっていた。③隠岐北方では、6月は暖水の北上が弱

かったが、7月は暖水の北上が顕著となり、大和堆西沖に暖水が波及するようになった。④6月は、能登半島北西沖から若狭湾沖にかけての対馬暖流の南側に冷水域が広い範囲に分布していたが、7月は対馬暖流が接岸傾向となった。また、NPPDNB(人工衛星夜間可視画像)をみると、7月になって新潟県、山形県、秋田県、函館、武蔵堆付近にスルメイカ漁場と思われる光がみられるようになり、新潟県～秋田県では前年より光が多かったが、道西沿岸ではほとんど光がみられず、武蔵堆でも光が少なかった(図6・7・8)。また、図にはないが7月下旬に大和堆の西沖で、スルメイカ漁場と思われる多数の光がみられたが、長続きしなかった。

JAFIC日報水温、NPPDNB、おさかなひろばのデータから、6月まで石川県付近に滞留していたスルメイカが、7月には北上を開始したことにより、金沢での水揚量が大きく減少したと考えられる。しかし、新潟県以北では一部で増加したものの少量であり、金沢での減少をカバーするには至らず、道西沿岸では前月並みで前年を下回った。

2020年度第1回太平洋および第2回日本海スルメイカ長期漁況予報(国立研究開発法人水産研究・教育機構、7月29日発表)によると、8～9月の来遊量は、太平洋側では、常磐～三陸海域で前年並みだが、道東太平洋海域および津軽海峡～道南太平洋海域で前年を上回ると予報されている。日本海側では、西部日本海で前年を下回り、本州北部日本海で前年並みだが、道南・津軽海域では8月までに来遊のピークがあり前年を上回ると予報されているほか、道北・道央海域では8月までと10～11月に来遊のピークがあり前年を上回ると予報されており、今後の漁況が期待される。

(水産情報部)

表1. 生鮮スルメイカ産地情報(全国)(おさかなひろば)

月	2019年		2020年		5年平均	
	数量	価格	数量	価格	数量	価格
1	454.9	601	817.1	675	1,148.0	351
2	635.7	559	468.8	569	714.0	376
3	357.7	567	433.9	556	412.9	431
4	291.1	681	205.2	540	272.1	467
5	1,210.3	643	1,967.1	462	1,078.8	471
6	2,401.8	507	4,387.6	438	2,290.9	431
7	3,356.5	522	2,384.1	548	3,592.8	419
8	3,591.0	535			3,682.0	462
9	3,770.2	650			6,990.7	402
10	2,740.3	827			4,899.6	475
11	5,116.9	771			4,098.5	531
12	2,183.0	682			2,302.7	519
合計	26,109.1	645	10,663.7	498	31,482.9	450
1-7月	8,708.0	549	10,663.7	498	9,509.5	418

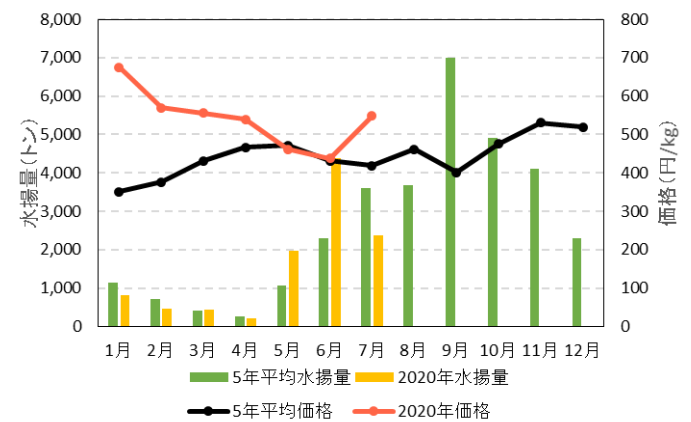


図1. 生鮮スルメイカ(全国)月別水揚量(おさかなひろば)

表2. 生鮮スルメイカ産地情報(金沢)(おさかなひろば)

月	2019年		2020年		5年平均	
	水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格
1	32.1	887	32.0	931	28.3	670
2	52.8	714	35.7	880	39.8	615
3	19.0	757	25.9	821	47.3	617
4	43.4	832	12.1	893	36.5	675
5	942.5	703	841.7	622	622.5	545
6	1,512.6	565	2,901.8	472	782.9	511
7	1,571.7	571	947.3	587	348.6	545
8	105.0	718			38.2	633
9	55.1	784			13.7	760
10	21.1	865			5.0	866
11	6.1	998			1.9	1,083
12	54.3	885			52.3	667
合計	4,415.7	616	4,796.4	530	2,016.9	546
1-7月	4,174.1	606	4,796.4	530	1,905.8	539

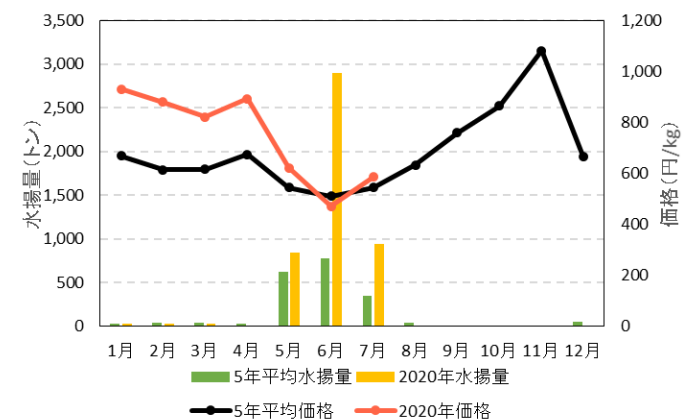


図 2. 生鮮スルメイカ 金沢 月別水揚量(おさかなひろば)

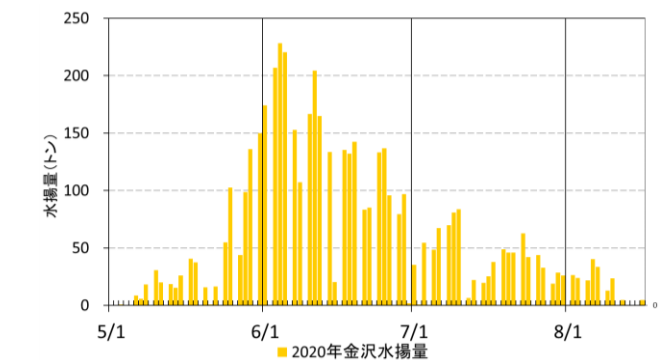


図 3. 生鮮スルメイカ 金沢 日別水揚量(おさかなひろば)

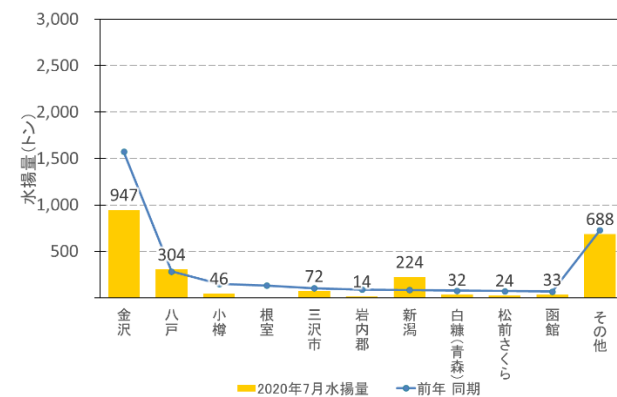


図 4. 生鮮スルメイカ 7月水揚上位 10 産地 (おさかなひろば)

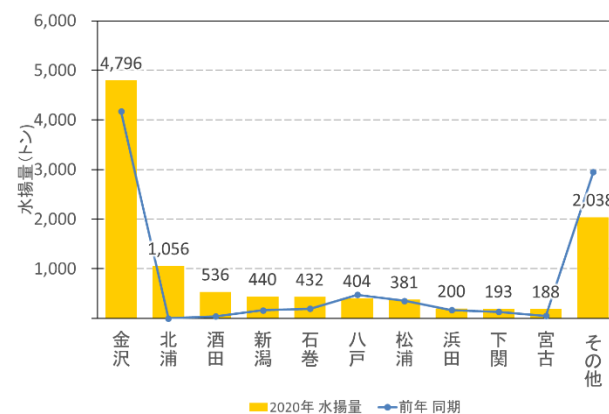


図 5. 生鮮スルメイカ 1～7月累計水揚上位 10 産地 (おさかなひろば)

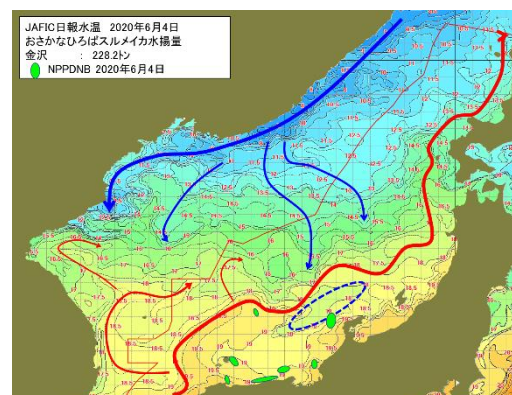


図 6. 2020 年 6 月 4 日の JAFIC 日報水温と人工衛星夜間可視画像(NPPDB) (6 月 4 日) の光

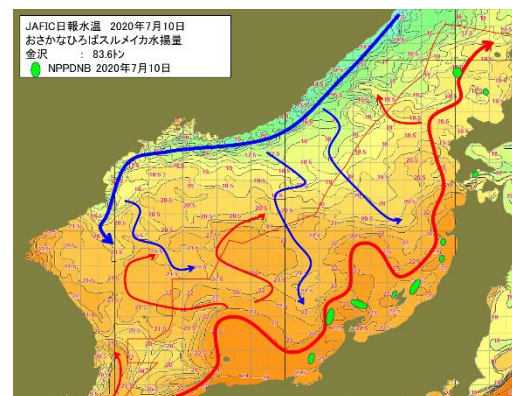


図 7. 2020 年 7 月 10 日の JAFIC 日報水温と人工衛星夜間可視画像(NPPDB) (7 月 10 日) の光

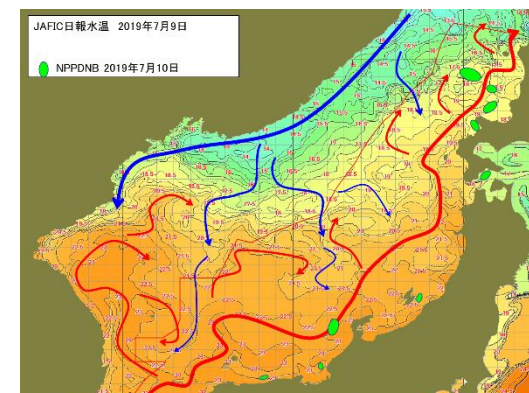


図 8. 2019 年 7 月 9 日の JAFIC 日報水温と人工衛星夜間可視画像(NPPDB) (7 月 10 日) の光

表 3. 生鮮スルメイカ産地情報(日本海側) (おさかなひろば) (合計は全国)

市場名	2020年							2020年計	前年	前年比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月			
稚内							25	25	52	48%
函館						32	33	65	99	66%
小樽						5	46	51	159	32%
小樽機船午後							2	2	9	22%
余市郡							10	10	17	59%
古平						7	21	28	44	64%
美幌町						4	20	24	54	44%
積丹						4	7	11	2	550%
岩内郡						27	14	41	123	33%
松前さくら						56	24	81	166	49%
松山						126	54	179	14	1,279%
北るもい							5	5	6	83%
福島吉岡						5	2	7	37	19%
深浦						13	0	13	8	163%
大戸瀬						4	0	4	8	50%
鯉ヶ沢						2	0	2	10	20%
下前									2	0%
小泊						25	0	25	17	147%
酒田	120	12	1	0	16	176	211	536	42	1,276%
由良	3	0	0	0	1	18	3	25	30	83%
念珠閣					37	51	48	136	76	179%
新潟	1	4	5	1	13	193	224	440	162	272%
魚津	12	14	6	2	1	4	0	40	80	50%
小木	5	20	10	4	7	37	54	137	86	159%
金沢	32	36	26	12	842	2,902	947	4,796	4,174	115%
浜坂	1	3	1	3	14	31	24	77	122	63%
香住	2	3	1	4	18	42	22	91	67	136%
紫山					5	6	0	12	9	133%
境港	6	49	19	3	8	0	1	86	457	19%
浜田	6	22	76	49	40	6	1	200	167	120%
下関	10	39	62	46	34	1	1	193	134	144%
福岡	23	20	26	10	17	4	0	100	82	122%
唐津	42	25	16	3	15	3	0	104	60	173%
松浦	78	91	123	38	25	12	13	381	355	107%
長崎	27	20	25	8	12	21	5	118	149	79%
佐世保	19	11	16	8	14	19	5	91	196	46%
日本海計	387	369	413	191	1,119	3,836	1,822	8,136	7,275	112%
計	817	469	434	205	1,967	4,388	2,384	10,664	8,708	122%